

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所  
企業支援 Web サイト作成業務委託  
仕様書

令和 5 年 9 月

事業化支援部 支援企画課

## 目次

1 業務の概要	1
1-1 業務名	1
1-2 業務概要	1
1-3 目的	1
1-4 基本方針	1
1-5 業務の範囲	2
1-6 契約期間	2
1-7 スケジュール	2
1-8 対象範囲	2
2 CMS 動作環境	2
2-1 動作環境（設置場所）	2
2-2 セキュリティ対策	2
2-3 バックアップ	3
3 CMS 構築	3
3-1 開発要件	3
3-2 CMS の基本要件	3
3-3 Web サイト分析と改善策の提案・制作要件定義書の作成	4
3-4 Web サイト設計	4
3-5 新規コンテンツの作成	4
3-6 デザイン作成	4
3-7 Web サイト内検索	5
3-8 SEO 対策	5
4 データ移行	5
4-1 移行の基本要件	5
5 研修・マニュアル	5
5-1 研修の実施	5
5-2 CMS 操作マニュアル	5
6 検収・納品	6
6-1 テスト運用と検査	6
6-2 検収	6
6-3 納品物	6
6-4 納品場所	6
7 その他留意事項	7
7-1 守秘義務	7
7-2 実施体制	7
7-3 会議・打ち合わせ、及び連絡調整	7
7-4 情報提供（保守）	7
7-5 著作権	7
7-6 契約不適合責任	7
7-7 履行遅滞	8
7-8 その他	8

# 1 業務の概要

## 1-1 業務名

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 企業支援 Web サイト作成業務委託

## 1-2 業務概要

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（以下、当所という。）公式 Web サイト（<https://www.kistec.jp>）及び現行企業支援 Web サイト（<https://www.kistec-biz.jp>）において、企業支援に関連する事業紹介 Web サイト（以下、企業支援 Web サイトという。）の作成業務を委託する。

※プロポーザル期間内（企画提案書の受付締切以降）に現行企業支援 Web サイトを <https://biz.kistec.jp> に変更する予定です。

## 1-3 目的

企業支援 Web サイトは、次の目的で作成する。

- （１）各事業の目的や内容、当所が持つ技術、保有機器、過去の支援事例等、当所の事業を様々な角度から紹介し、広く知らしめると共に、各事業の利用者の増加に繋げること。
- （２）利用者が来所せず Web サイト上から技術相談や各事業への申込みが行えるなど、将来的な DX（デジタル・トランスフォーメーション）化への対応を見据えた Web サイトを作成すること。
- （３）検索エンジン最適化（SEO）対策等を行うことで、Web サイト運営方針の策定やコンテンツの更新に役立てられること。
- （４）当所を知らない利用者に対し、当所や当所の事業を適切に伝えられること。

## 1-4 基本方針

企業支援 Web サイトの作成は、次の基本方針に沿って実施する。

- （１）ユーザビリティの向上  
利用者が目的の情報に快適にたどり着けるよう、利用者の満足度を追求した情報分類・整理を行うこと。
- （２）検索性に優れたサイト  
利用者が目的の情報を素早く、かつ簡単に得ることができる検索性の高いサイトであること。
- （３）マルチデバイスへの対応  
パソコン、スマートフォン、タブレット等に対応するレスポンスデザインとすること。
- （４）作業効率の向上
  - ・コンテンツマネジメントシステム（以下、CMS という。）を構築することにより、HTML、CSS 及び PHP 等の Web 制作関連の専門知識を持たない当所職員（以下、職員という。）でも容易にページ作成が可能なこと。
  - ・リンク切れ等の人為ミスを防ぐような管理機能を有し、掲載情報の管理が適切にでき、情報の鮮度が保たれることで、サイト品質の維持・向上ができること。
  - ・CMS 外で作成されたデータや画像等を、CSV ファイル等により CMS に一括で取込めること。
- （５）アクセス解析による回遊性の向上  
利用者がどのように Web サイトを訪れ、回遊するかを分析し、そのデータをその後のページ作成に生かせる仕組みとすること。

## 1-5 業務の範囲

- (1) 現行 Web サイトの分析、競合調査・ユーザー調査を含むコンサルティング
- (2) UX戦略
- (3) UI・デザイン設計・デザインルールの策定
- (4) Web サイト構成設計
- (5) CMS 構築
- (6) トップページ、メニューページ、投稿ページ等のデザイン及びテンプレートの設計・制作
- (7) データ移行計画の策定及び実施
- (8) 新規コンテンツ・デザイン作成
- (9) SEO 対策の設計・実装
- (10) マニュアル・ガイドライン作成
- (11) 職員研修

## 1-6 契約期間

契約締結日から令和6年9月30日（月）まで。

ただし、7-1 及び 7-4、7-5 については、本契約期間終了後も有効とする。

## 1-7 スケジュール

契約締結後、受注者は納品・検収までの作業スケジュールを提出すること。

また、本 Web サイト公開予定は令和6年10月1日を予定している。なお、作業スケジュールの詳細については、当所と受注者が協議の上、決定すること。

## 1-8 対象範囲

現行企業支援 Web サイト(<https://www.kistec-biz.jp>)のページとする。

ただし、ドメイン統合を見据えた情報整理の範囲として、公式 Web サイト(<https://www.kistec.jp>)の事業化支援カテゴリ等を含める。また、補足参考資料として、情報整理の対象範囲（補足資料）を提供する。それらの情報についても、適宜企業支援 Web サイト構築範囲に含めること。

# 2 CMS 動作環境

## 2-1 動作環境（設置場所）

当所公式 Web サイト（<https://www.kistec.jp>）を設置している Web サーバとする。詳細は、受注者に別途通知する。

## 2-2 セキュリティ対策

- (1) 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「安全なウェブサイトの作り方」最新版等を参考に、脆弱性の原因を排除するとともに、攻撃の影響を低減する対策を講じること。
- (2) システム管理及びコンテンツの編集管理を除くすべての機能について、特定のOS（基本ソフト）及びブラウザソフトの環境に依存せずに利用が可能であること。
- (3) システム管理及びコンテンツの編集管理にかかるシステムへの接続については、IPアドレスに

によるアクセス制限を行うこと。

- (4) サイトの脆弱性の有無について第三者機関によるリモート侵入検査等を実施し、報告すること。  
脆弱性が発見された場合は対策の上、再度検査を実施して問題がないことを確認すること。
- (5) 職員の利用可能な機能を制限できるなど、システムへのアクセス権限設定及びユーザー管理設定が柔軟にできること。
- (6) 職員をユーザーID・パスワード等で認証できる仕組みを備えること。また、ログイン・ログアウトの履歴は、操作ログ情報として保管し、不正に消去・改ざんされない仕組みを有すること。
- (7) 成果物及び打合せ等の際に使用するデータや記録媒体については、必ずウィルスチェックを行うこと。

## 2-3 バックアップ

- (1) CMS サーバは、Web サイト公開前にバックアップを行うこと。
- (2) Web サイト公開までにセキュリティ上の脆弱性、不具合等が発見された場合は、無償かつ即時対応すること。
- (3) バックアップデータは、Web サーバ・CMS サーバとは別の場所にて保持できるような仕組みを提案すること。

## 3 CMS 構築

### 3-1 開発要件

- (1) テスト環境  
受注者においてテスト環境を用意すること。
- (2) 稼働テスト  
導入されたシステムが業務で利用できるか検証するため、本番環境下で総合試験を実施すること。  
なお、総合試験の内容等については、当所と協議の上、決定すること。

### 3-2 CMS の基本要件

- (1) CMS ソフト  
導入する CMS は、WordPress とすること。また、バージョンは、CMS 構築段階で当所と受注者が協議の上、決定することとする。
- (2) プラグイン
  - ア WordPress で公式に提供されているプラグインを使用すること。また、使用するプラグインの使用目的、機能等の説明を加えたリストを作成し、提出すること。
  - イ 有償のプラグインを使用する場合は、事前に打合わせること。
- (3) Web コンテンツの形成
  - ア 原則として、生成されるコンテンツは、静的なものとする。ただし、カレンダー機能を必要とするコンテンツやアンケート等、必要に応じて動的に生成されることが最適なものについては、提案し、導入することができるものとする。  
また、動作環境に配置するフォルダ名やファイル名は、英数字で任意に設定できること。
  - イ 閲覧者の使用するブラウザは、以下のものを想定しており、これらのブラウザでレイアウトが崩れないように生成されること。

＜パソコン向け＞

Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox、Safari の最新版

＜スマートフォン向け＞

iPhone：Safari、Android：Google Chrome

#### （４）WordPress への接続

編集時には、職員の PC から WordPress への接続は、ブラウザを通して ID・パスワード認証にてログインできること。なお、ID・パスワードは作成者用・承認者用を任意の数付与でき、上限は設けないこと。

#### （５）アクセシビリティの達成基準

JIS X 8341-3:2016 に準拠し、本 Web サイト全体の達成基準が「適合レベル AA」を満たすこと。

### 3-3 Web サイト分析と改善策の提案・制作要件定義書の作成

1-8 で示した対象範囲の問題点、改善点、不足点等の洗い出しを行い、それらの内容を分析・整理した上で最適な情報分類及び web サイト構造の提案を行い、制作要件定義書の作成を行うこと。その際に不足していると思われるコンテンツの新規作成や既存データの移行方法、Web サイト構築後の運用方法等についても提案に含むこと。なお、提案については、当所と十分に協議した上で進めること。

なお、デザインについては、3-6 に別途定める。

### 3-4 Web サイト設計

閲覧者が目的のコンテンツを容易に探し出せることを重要視し、現行 Web サイトの課題や理念等を勘案した上で、最適と考える設計を行い、主要な情報及び複数のカテゴリに関係するコンテンツページについては、複数の導線でアクセスできるように設計すること。

### 3-5 新規コンテンツの作成

現行企業支援 Web サイトの課題や基本方針等を勘案し、新たなコンテンツを作成すること。

- （１）分析事例・研究成果のページ（検索機能を含む）
- （２）試験計測カテゴリ、機器・設備カテゴリの検索機能
- （３）問合せフォーム：技術相談用、企業支援 Web サイト用（各コンテンツに最適な問合せフォーム）
- （４）お知らせのページ
- （５）指定したページにパスワードによる閲覧制限を行う機能
- （６）その他、1-3 の目的達成に受注者が必要と判断したページ

### 3-6 デザイン作成

Web サイト作成の目的、基本方針等を勘案しデザイン方針を策定した上で、最適なデザインを作成すること。また、提案内容について、当所で複数回、確認を行えるよう十分な期間を定めること。

#### （１）基本デザイン

以下の条件を満たした階層ごとのトップページ、本文用のテンプレート及びスタイルデザインを作成すること。

ア サイト共通部分のデザイン修正を全体に反映できること。

イ 必要なテンプレートは、新規作成すること。

ウ 各ページに、タイトル情報、グローバルナビゲーション、ローカルナビゲーション（階層リ

ンク)、パンくずリスト、各部の連絡先等を配置できること。

- エ 当所のコーポレートカラーを基調に KISTEC BLUE と KISTEC RED を効果的に使用すること。
- オ 当所のロゴマークは KISTEC-mark Design Manual に準拠し、提供するデータを改変することなく使用すること。

#### (2) 公式 Web サイトとの調和

当所公式 Web サイト経由で企業支援 Web サイトを訪れた利用者、又は企業支援 Web サイト経由で公式 Web サイトを訪れた利用者が迷うことなく閲覧可能なデザインを目指すこと。

#### (3) デザインルールの策定

デザインルールを記したデザイン設計書を作成すること。

### 3-7 Web サイト内検索

利用者が容易に目的の情報にたどり着けるよう、以下の Web サイト内検索機能を実装すること。

- (1) 利用者がフリーワードで検索できること。
- (2) 利用者が当所の指定するキーワードをチェックボックス等により選択することで、絞り込みが行えること。
- (3) 適宜 (1) (2) の機能を組合せて検索できること。

### 3-8 SEO 対策

SEO 対策については、当所と協議した上で、効果的な方法で行うこと。

## 4 データ移行

#### 4-1 移行の基本要件

スケジュール、完了時の検証方法等、全体的なルールを記したデータ移行計画書を作成し、データ移行は必要に応じて当所と調整した上で、計画に沿って実施すること。また、移行対象は、現行企業支援 Web サイトページ及び公式 Web サイトのうち、受注者が当所と協議した上で、必要と判断したページとする。

## 5 研修・マニュアル

#### 5-1 研修の実施

ページ作成者向け及び管理者向けの研修を行うこと。実施時期や対象人数、及び研修内容については、当所と受注者が協議の上、効果的な方法を検討するものとする。

#### 5-2 CMS 操作マニュアル

受注者が企業支援 Web サイト専用開発した機能を解説したマニュアルを作成すること。作成にあたっては、専門用語を極力使用しないこと。また、管理者が CMS 運用のために必要な機能等については、適宜明示し、ページ作成者向けの解説と区別すること。

なお、WordPress の標準機能については、マニュアルに記載する必要はない。

## 6 検収・納品

### 6-1 テスト運用と検査

- (1) 当所が仕様書に示す要件を満たした上で、本稼働をできることを確実にするため、テスト運用及び修正対応を行う期間を十分に設定すること。期間については当所と協議することとする。
- (2) 本稼働後に想定される運用フローに基づき、当所がテスト運用を行うとともに、仕様書の示す事項の実現状況について確認するための検査を行う。

### 6-2 検収

- (1) 中間検査  
6-3 (1) 及び (2) については令和 6 年 3 月 18 日までに提出し、中間検査を実施することとする。検査合格をもって中間検収とする。
- (2) 完了検査  
6-1 (1) 及び (2) のテスト運用と検査を実施し、検査合格後、契約完了日までに 6-3 (3)、(4) 及び (5) を提出し、完了検査を実施することとする。検査合格をもって完了検収とする。
- (3) 支払  
中間検査合格（中間検収）後と完了検査合格（完了検収）後に、分割して支払うこととし、内訳については当所と受注者で協議の上、決定することとする。

### 6-3 納品物

次の成果物を電子データにて格納した記録媒体（CD-ROM 等）で納品すること。

- (1) 制作要件定義書
  - ・デザイン設計書（デザインルールを含む）
  - ・CMS に係るソフトウェア及び Web サイト用設定情報等一式
  - ・Web サイト設計書（アクセシビリティ対応方針及びアクセス解析方法含む）
  - ・プラグインまたは外部サービス一覧
  - ・データ移行計画書
- (2) Web サイト分析の結果報告
  - ・3-3 で行った Web サイト分析結果と改善策の提案をまとめた資料一式
- (3) CMS 操作マニュアル
- (4) 完了届
- (5) その他
  - ・デザインに使用した画像データ一式
  - ※当該データを利用して、当所が新たな画像を作成できること。著作権については 7-3 に定める。
  - ・その他、当所より指示のあったもの

### 6-4 納品場所

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 海老名本部

ただし、WordPress に係るシステム及びコンテンツは当所が指定したサーバ内とする。



## 7 その他留意事項

### 7-1 守秘義務

受注者は、個人情報及び業務上知り得た情報のうち当所が秘密と明示の上、書面又は口頭で開示した情報（口頭の場合は、開示後 2 週間以内に書面に記載し、受注者の確認を得た情報に限る。）を他に漏らしてはならない。また、業務遂行のために当所が提供した資料、データ等は、本業務以外の目的で使用してはならない。なお、本業務終了後、当所から提供した資料、データ等は受注者の責任により、指定期日までに破棄すること。

### 7-2 実施体制

- （１）設計、デザイン、データ移行、公開等、各工程を一括して受注者内で完結すること。
- （２）作業等を複数業者が連携（再委託を含む。）して実施する場合は、参画する各業者の役割分担・体制図等を明示すること。なお、受注者は、業務の処理を他に委託又は請け負わせようとするときは、あらかじめ、書面により当所に許諾を得なければならない。また、体制に変更があった場合は届け出ること。
- （３）委託内容の全部を第三者に再委託又は請け負わせることはできない。

### 7-3 会議・打ち合わせ、及び連絡調整

仕様の確認及び進捗報告を行うため、本委託業務の履行期間内は月に 1 回程度の会議を行うこととし、業務全体の進捗状況の確認、進行上の課題への対応策等の協議を行うこと。なお、必要に応じて追加開催することとする。

また、本委託業務を遂行するにあたり、受注者との間で確認や協議が必要な事柄が発生した場合は、必要に応じて打ち合わせを行うものとする。

### 7-4 情報提供（保守）

受注者は、保守契約を担当する会社に対して協議の上、情報提供を行うこと。その際、第三者機関によるリモート侵入検査等の結果についても提供を行うこと。

### 7-5 著作権

- （１）本委託により作成された成果物の所有権、著作権及びその他の権利は、当所に帰属するものとする。ただし、成果物に受注者が従前から保有する著作物又は第三者の著作物が含まれている場合、当該著作物（当該著作物を改変したものを含む。）の著作権は、従前からの著作権者に帰属するものとする。
- （２）上記（１）の権利には、著作権法第 27 条、第 28 条に定める権利を含むものとする。
- （３）成果物に受注者が従前から保有する著作物又は第三者の著作物を使用する場合、事前に当所の承諾を得るとともに受注者の費用負担と責任において、当所及び当所の指定する第三者が利用するために必要な権利処理を行うものとする。
- （４）受注者は、当所及び当所の指定する第三者に対し、著作者人格権を行使しないものとする。

### 7-6 契約不適合責任

成果品については、当所の検査合格をもって納品されたものとする。なお、引き渡された成果品が種

類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、当所の必要と認める修正、補正及びその他必要な作業は、受注者の負担で行うものとする。

#### 7-7 履行遅滞

受注者は、委託業務を契約期間内に履行することができないときは、当所が災害その他やむを得ない理由があると認めたときを除き、当該業務に係る契約金額につき遅延日数に応じ、契約締結の日において適用される法定利率の割合で計算した額の違約金を当所に支払うものとする。

#### 7-8 その他

本仕様書に明記されていない事項、その他不明な事項等について疑義を生じた場合は、当所と受注者が協議の上、決定するものとする。

#### 【問い合わせ先】

事業化支援部 支援企画課

TEL 046-236-1500（代表）

電子メール sm-sien\_seika@kistec.jp